



みわを元気に

三和地域協議会ニュース 第28号 令和元年12月19日発行

三和地域の人口・世帯数
男 1,579人
女 1,652人
合計 3,231人
世帯数 1,668世帯
(令和元年11月末 現在)

発行：三和地域協議会
編集：広報編集委員会

移住者交流会開催しました

12月7日、三和町千束にある三和学園のランチルームで第4回目となる移住者交流会を開催しました。

市役所の空き家情報バンクや地域の方を通じてこれから三和に移住をされる方、現在三和町川合にあるおためし住宅にお住まいの方、地域の方など43名が参加し交流を深めました。

自己紹介ではそれぞれの移住のきっかけや目的などを話し、フリートークでは共通の話題や地域の方と農業についての情報交換をするなど、



三和学園玄関のウェルカムボード



盛り上がった1分間スピーチ



人気だったキッズコーナー

会話もはずみ終始なごやかな雰囲気でした。今回の交流会では、小さなお子様連れの参加者にもゆつくりお話ししていただけるように、地域のボランティアの方に協力をいただき「キッズコーナー」を設け、よみきかせをしていました。

また、ふれあいカフェでもお世話になってる珈琲工房カリビアン熊谷さんに、自家焙煎のコーヒー・手づくりのレモネードとケーキを準備していただきました。これからも、楽しい企画を考え、移住者の方同志、また地域の方たちともつながれる場として交流会を続けていければと思います。

できました。

三和地域協議会の活動に高い関心 —各地からの視察や事例報告の機会増える—

三和地域協議会が発足してから5年過ぎようとしています。発足当初から三和地域を元気にし、暮らし続けることができるまちとして守っていきたいと、様々な事業に取り組んできました。新たな事業として「みわこどもまつり」を実施しているほか、「三和ふれあいフェスティバル」や「みわ夏まつり」の事務局として、毎年取り組んでいます。また、福知山市と協働して空き家対策にも取り組み、市内ではトップの移住実績が上がっています。

住み続けるために必要な生活交通手段を確保するため、「公共交通空白地有償運送事業」にも2年前から取り組み、現在は110人以上の会員登録者の日常生活を支えています。



南丹市日吉町胡麻地域から視察

なかでも有償運送事業については各方面で特に関心が高く、11月25日に大江まちづくり住民協議会から事業の現状を聞きたいと、関係部会の皆さんと事務局、市役所支所から視察がありました。

11月22日には南丹市日吉町胡麻地域から、地域住民組織を立ち上げた後の具体的な活動のすめ方について、視察に見えました。三和での経験などをお話ししながら、同じような過疎高齢化の課題を抱える地域として、有意義な意見交換ができたと感じています。

宮津市からは同様の事業を検討しているというので、12月17日に視察来所されました。



大江まちづくり住民協議会から視察

これらの依頼に会長、事務局で対応する中で、現在三和地域協議会で取り組んでいるそれぞれの事業について、その必要性や有効性に確信を深めているところです。

食品スーパーの立地や新たな歯科医院の開業、工業団地への相次ぐ企業立地など、三和地域にとつて明るい話題も増えてきています。引き続き住民の皆さんとともに、「住み続けられるまち「三和町」をめざして活動していきたいと決意しています。



よってつ亭でお待ちしております

みわ ひまわり Ride

利用状況をお知らせします！

	累計 (平成29年10月～令和元年11月)
会員登録者数	116人 (内訳: 男性28人・女性88人)
利用者数	72人 (内訳: 男性15人・女性57人)
運行便数	1,533便 (内訳: 町内便1,479便・プラント便54便)

ごあいさつ



京都府里の公共員

どうがせ けい
洞ヶ瀬 圭

はじめまして。
私は、去年の2月に川合に移住してきました洞ヶ瀬圭と申します。出身は兵庫県の街の方なので、三和の自然の美しさや、四季の移り変わりを感じながら生活できることが新鮮で嬉しく、充実した毎日を送っています。

そして、11月から川合地域の「里の公共員」として働かせていただく事になりました。おもに、川合地域の地域活性化に関するお仕事になりますが、三和町や福知山、京都北部のイベントなどにも関わっていくことになると思いますので、これからいろいろとごみなさんとお出合いする事があると思います。

こちらに住んで1年半程で、まだまだ知らない事だらけですが、もともと三和の事を知って、魅力を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

そして、私の公共員としての活動の一つでもある、川合ふれあいセンターで「寄つてつ亭」という地域サロンを毎週水曜、隔週第2、第4土曜日に開設しています。(お休みする日があれば、ふれあいセンターに告知しております。)

その名の通り、誰でもお気軽に寄つていただけるサロンです。

またセンター内には川合地域のMAPやリーフレットなども置いてありますのでご覧下さいね。コーヒーを飲みながらお話をしたり、ゆつくりくつろぎにお越しください。

これから寒くなってきました外出するのが億劫になってきますが、是非お立ち寄り下さい。お待ちしております。



2019
三和フェス
ふれあい ティバル

今年も秋晴れの中、2019「三和ふれあいフェスティバル」が、三和荘周辺で開催され約4000人（主催者発表）の人たちが訪れました。

三和荘前の会場の模擬店ではぜんざい、タピオカドリンク、豚汁、うどん、お好み焼きや猪肉焼肉、農産加工品などたくさんブースが並び、福知山市の特産物が景品としてもらえる射的コーナーでは長蛇の列ができ、子どもだけでなく大人も夢中になり大勢の人たちでにぎわいました。

ホールでのステージ発表では大正琴、ハーモニカ、舞踊、詩吟、ダンス、今年初参加のフラダンスなど17団体の発表が華やかに繰り広げられました。

そして今年は、三和学園が小中一貫校になってから初めての参加となり、生徒全員での合唱や小学1〜4年生によるソーラン節を披露し会場



奥丹波活性協議会のトラクターの蒸気機関車が走り、子どもたちにも大人気でした。

グラウンドでは、去年に引き続き奥丹波活性協議会のトラクターの蒸気機関車が走り、子どもたちにも大人気でした。

文化協会、Rコーナー、各団体の作品展示やPRコーナー、健康相談コーナーにも終日たくさんの方が足を運んでいました。

たくさんの人でにぎわった会場は昨年同様、福知山公立大学の学生たちと共に、ボランティアスタッフとしても活躍してくれました。

9日から体育館で開かれていた老人クラブ、公民館や地元

また、中学生たちを盛り上げました。

中学生のボランティアスタッフ

FM丹波で月々金曜午後4時から放送中の番組「七色バラエティワイド」内で隔月1回、三和地域の協議会が三和地域の情報を発信している『みわを元気に』のコーナー、第14回が10月23日に放送されました。

今回は「珈琲工房カリビアン」として焙煎のコーヒー販売をされている、熊谷さんをゲストにお迎えました。

みわふれあいカフェ月1回、美味しいヒーを提供してくだ熊谷さん。

この日もポットを参くださり、コーヒーに、現在の活動に

自家までの経緯と、お住まい
などの春日町での生活につい
正澄してお伺いしました。

えし ←のQRコードを携帯
電話・スマートフォンや
エにタブレットで読み取り、
コー出てきたリンク先をクリッ
さるクすると、内容をお聞き
いただけま

ご持す。↓（通
ー片信料がかか
至るります）



コーヒー片手にハイチーズ！

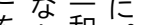
編集後記

この間まで夏まっりの準備をしていたかと思うと、もうフェスティバルが終わり、12月、そして年末、お正月の準備・1年の経過スピードが早すぎていろんなことがついていっていない。それでも新しい年を迎えるにあたり、今年のいろんなことを整理しなければと思っています。この協議会ではもう5年目の年越しとなります。

毎年、さまざまなイベントや行事でたくさんの地域の方にお世話になり、私たちもいろんなことを経験・勉強させてもらってきました。

また来年もいろんな縁がありますように。

そして三和のいろんなあんなこと、こんなところをもっともっと発信していきますように・・・



川合元氣祭り大盛況でした

去る11月4日、川合元氣祭りが開催されました。

今年で5回目になる川合元氣祭り。

来場者は400名程にもなり夕方まで大変にぎわいました。

地元のよさこい連のみなさんがオープニングを飾り、各模擬店ではうどん、いなりずし、たこ焼きやからあげ、ばらずしなどが出店されました。

また今年は、舞鶴からポリテクカレッジさんをお招きして、メイン会場の体育館で「ドローンの操縦体験会」が行われました。

初めてドローンを操縦される方がほとんどで、みなさん夢

ドローンの操縦体験会

中になって楽しんで操作を楽しんでいました。

その他にも台の緑水庵の先生による野点や、加品や木工作品などまた、絵手紙教

去る11月4日、川合元氣祭りが開催されました。
 今回で5回目になる川合元氣祭り。
 来場者は400名程にもなり夕方まで大変にぎわいました。
 地元のよさこい連のみなさんがオープニングを飾り、各模擬店ではうどん、いなりずし、たこ焼きやからあげ、ばらずしなどが出店されました。
 また今年は、舞鶴からポリテクカレッジさんをお招きして、メイン会場の体育館で「ドローンの操縦体験会」が行われました。
 初めてドローンを操縦される方がほとんど、みなさん夢



ドローンの操縦体験会

元もありました。
展示や京都府立大学生が
川合を取材して作
成した冊子のパネ
ル展示などもあり、
地域の方が熱心に
見入っておられま
した。

恒例の餅つき大会
は、参加者全員で
毎年恒例の大ビン
ゴゲーム大会で盛
り上がりしました。

にぎわった模擬店